

2021 年 3 月 12 日

リネットジャパングループ株式会社

(東証マザーズ 証券コード 3556)

カンボジア子会社チャムロン・マイクロファイナンス社が 国際 NGO 組織ワールド・ビジョン・カンボジアと 基本合意書を締結

リネットジャパングループ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：黒田 武志）の子会社である CHAMROEUN Microfinance Plc.（以下、チャムロン社）が、2 月 16 日、カンボジアにおける水産養殖の商業化プロジェクトにて生産・加工・販売等に関わる方々に対し、新たな金融サービス開始すべく、国際 NGO 組織であるワールド・ビジョン・カンボジア（以下、WVI-C）と基本合意書を締結しました。

この水産養殖の商業化プロジェクトとは、カンボジアにおける水産養殖業における生産～加工～販売のサプライチェーンを繋ぐことによって、持続可能な事業にするとともに、この事業モデルを成長・発展させ、貧困層も多い生産・加工・販売等に関わる方々とその家族が安定的な収入を得られるようにすることを目的としています。WVI-C は、米国農務省より資金提供を受け、このプロジェクトを既に 2019 年より開始しておりましたが、チャムロン社のこれまでのカンボジアにおける貧困層支援の活動を認め、WVI-C のパートナーとして協業しこのプロジェクトを進めることに合意。今後チャムロン社はこのプロジェクトに対し、金融サービスだけでなく、以前より提供してきた金融リテラシーに関する教育や新たなビジネス開発のノウハウ等においても協力していく予定です。



■ CHAMROEUN Microfinance Plc. (チャムロン・マイクロファイナンス) 会社概要

チャムロン社は、世帯収入の増加や、災害・事故・病気等の突発的支出をカバーすることを目的に、融資・貯蓄・マイクロ保険サービス・社会的サービス（ソーラー発電システムや衛生的な水へのアクセス等）を幅広く提供し、カンボジア国民の長期発展を促すため、2006 年から同国で活動しているマイクロファイナンス機関です。

フランスの NGO が 2005 年に前身のプロジェクトとして立ち上げ、2011 年にカンボジア中央銀行（NBC）からマイクロファイナンス機関ライセンスを取得しました。ノーベル平和賞で有名なユヌス氏のマイクロファイナンス グラミン銀行（バングラデシュ）や、フランス大手銀行クレディ・アグリコルが出資するなど収益と社会性の両立モデルを実現、2018 年同じくソーシャルな経営理念を掲げる当社の傘下に入り成長を続けています。現在ではチャムロン社はカンボジア国内で農家を中心に 3 万人の顧客を持つ、同国を代表するソーシャル・マイクロファイナンス機関となっています。

■ World Vision (ワールド・ビジョン) について

ワールド・ビジョンとは、キリスト教精神に基づいて新興国への開発援助・緊急人道支援・アドボカシー（市民社会や政府への働きかけ）等の活動を手掛けており、50 年以上の歴史を持ち、現在では約 100 か国に援助を行っている世界最大規模の国際 NGO 機関です。

■ 会社概要

- 【会社名】 リネットジャパングループ株式会社 （東証マザーズ 証券コード：3556）
- 【所在地】 名古屋市市中村区平池町 4-60-12 グローバルゲート 26 階
- 【設立】 2000 年 7 月 27 日
- 【代表者名】 代表取締役社長 黒田武志
- 【資本金】 15 億 6,530 万円（2020 年 9 月 30 日現在）
- 【従業員数】 正社員 509 名（国内:102 名、海外:407 名）
パート・アルバイト 425 名（国内:425 名） ※2020 年 9 月 30 日現在
- 【事業内容】 <小型家電リサイクル事業>
「環境省・経済産業省の認定事業者」としてパソコン・小型家電回収、
知的障害者の雇用創出
<カンボジアを中心とした海外事業>
マイクロファイナンス、マイクロ保険、自動車販売・リース、技能実習生の育成（カンボジア・インドネシア・ミャンマー）と日本への送出し
<リユース事業>
日本最大級インターネット中古書店
「本、ゲームソフト、ホビー・フィギュア、ブランド品」の買取・販売
- 【URL】 <https://corp.renet.jp/>

- 本件に関する報道関係者様お問い合わせ先 -
リネットジャパングループ株式会社担当：田辺
Mail：press@renet.jp